第3章

はがきの宛名印刷

宛名面の作成と印刷の流れ

ここでは、宛名や差出人を登録して宛名面を印刷するまでの作業の流れを紹介します。

宛名を登録する (▶▶69ページ)

差出人を登録する (▶▶84ページ)

差出人の郵便番号の印刷位置を設定する (▶▶92ページ)

宛名の郵便番号位置は、下記「印刷の条件を設定する」の中で設定します。

印刷前に、画面で印刷結果を確認する

印刷前に、印刷結果のイメージを画面で確認できます(プレビュー)。

印刷の種類を選ぶ (▶▶94〜100ページ)

- 宛名の印刷
  「すべての宛名を印刷」「途中の宛名から印刷」「1人ずつ指定して印刷」
- 差出人だけ印刷する

印刷の条件を設定する

印刷する

宛名の一覧を印刷(住所録印刷)することもできます(▶▶105ページ)。

宛名を登録する

はがきに印刷するための宛名を登録し、住所録として管理することができます。宛名に登録できる項目は次のとおりです。

項目	入力例	最大文字数	備考
姓	坂木	5	姓を入力します。
名	次郎	9	名前を入力します。
読み	さかきじろう	8	自動的に入力されます。修正することもできます。
敬称	様	2	最初は「様」が入っています。
〒(郵便番号)	1500000	7	数字だけ入力します。
住所	東京都渋谷区○○町1-2-3 コーポ樫尾1125	15×4	4行まで入力できます。
電話番号	123-456-7890	15	宛名に印刷はできませんが、「住所録印刷」(105ページ)で印刷することができます。
連名	真美	9	連名にしたい名前を入力します。
敬称	様	2	最初は「様」が入っています。
マーク	・	–	宛名を区別する7種のマークを入れることができます。

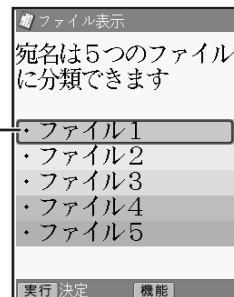
印字例

次の手順で宛名を登録します。
文字の入れかたについては、「第2章 文字の入力」を参照してください。

1 **▲▼◀▶でトップメニュー画面から「宛名」を選び、実行(進む)を押します。**

トップメニュー画面
▶▶ 34ページ

2 **◀▶で宛名メニューから「宛名」を選び、実行(進む)を押します。**

「ファイル」は家族それぞれの住所録などを分類するときなどに使います(5つまで分類できます)

3 ▲▼で登録したい宛名ファイルを選び、実行(進む)を押します。

- **宛名が未登録の場合**
  「宛名の登録」の確認画面が表示されるので、「はい」を選び、もう一度 実行(進む) を押してください。手順6に進みます。
- **宛名をすでに登録済みの場合**
  右の画面のように宛名一覧画面が表示されます。

4 機能を押します。

「宛名が未登録の場合」は、一部表示内容が異なります。

5 ▲▼で「宛名の追加」を選び、実行(進む)を押します。

6 姓を入れます。

7 ▼を1回押し、名を入れます。

8 ▼を押します。

自動的に入った「読み」が正しいかどうか確認し、必要に応じて修正してください。登録した宛名は「読み」をもとに、50音順に並び替えられて表示されます。

9 ▼を押し、敬称を入れます。

最初は「様」が入っています。修正する必要がなければそのまま手順10に進みます。

10 ▼を押し、郵便番号を入れます。

- 何も入れないで次の項目に移動したいときは、▼を押してください。宛名を印刷するとき、何も入れなかった項目は空欄になります。
- 前の項目に戻りたいときは▲を押してください。
- 登録を途中でやめるときは、取消し(戻る)を押してください。

11 ▼を押します。

郵便番号辞書機能により、自動的に住所が入ります。

- 入力した郵便番号に該当する住所が複数あるときは、住所の選択画面になります。この場合は▲▼を押して、入力したい住所を選び実行(進む)を押してください。また、確認のメッセージが表示されることがあります(▶▶107ページ)。

12 必要に応じて、住所の続きを入れます。

住所が2行以上になるときは、印刷したときに読みやすくなるように、適切な位置で改行を押して、改行してください。

改行マーク

13 ▼を押し、電話番号を入れます。

電話番号は、宛名には印刷できませんが、「住所録印刷」(105ページ)で印刷することができます。電話番号が不要な場合は、何も入力しないで▼を押します。

14 ▼を押し、連名を入れます。

連名が不要な場合は、何も入力しないで▼を押します。

15 ▼を押し、連名の敬称を入れます。

最初は「様」が入っています。修正する必要がなければそのまま手順16に進みます。

16 ▼を押します。

17 必要に応じて◀▶を押し、マークを選びます。

マークは宛名を分類するための7種類の目印で、最初は「・」になっています。修正する必要がなければそのまま手順18に進みます。

「宛名を分類するためのマークを付ける」
▶▶ 79ページ

18 実行(進む)を押します。

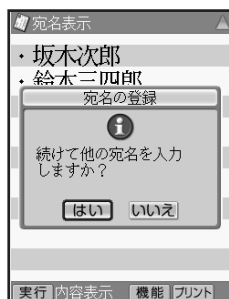
どの項目にカーソルがあってもかまいません。

住所の入力について

- 住所が長いときは適切な位置に改行を入れることをお勧めします。住所は15文字で自動的に改行されます。「〜区」の後やマンション名の前で改行を押して改行記号を入力すると、バランスよく印刷されます。

(例) 埼玉県所沢市東小田原　←改行
0丁目0番地←改行
パークヒルズ東小田原000

19 ◀ で「はい」を選び、[実行(進む)] を押します。

登録が完了したことを示すメッセージが表示されたあと、右のように表示されます。

20 続けて他の宛名を入力するときは、「はい」を選び [実行(進む)] を押して、手順 6 からの操作を繰り返してください。
登録を終えるときは、▶ を押して「いいえ」を選び、[実行(進む)] を押します。

宛名の一覧表示に戻ります。

- 宛名の修正や削除など編集したいとき ▶▶ 76ページ
- 宛名面に差出人を入れたいとき ▶▶ 84ページ
- 宛名面を印刷したいとき ▶▶ 94ページ

- 入力中に [プレビュー] を押すと、宛名のプレビュー（印刷イメージ）が表示されます。
  プレビューについて▶▶93ページ

右のように宛名を印刷したいときは

若槻ダンス教室 ←住所の末尾
ジョニー・鶴谷様 ←名前

① 70ページ手順 6・7 で、「姓」には何も入れずに「名」の項目に「ジョニー・鶴谷」と入れます。
② 71ページ手順 12 で「住所」の最後の行に「若槻ダンス教室」と入れます。

宛名の登録内容を確認する

確認方法には次の2種類があります
- 50音順に確認する
- 特定の条件に合った人だけ確認する（検索）

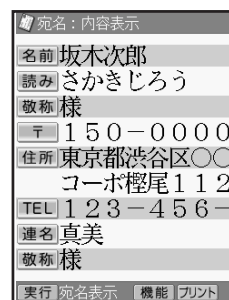
50音順に確認する

1 ▲▼◀▶でトップメニュー画面から「宛名」を選び、実行(進む)を押します。

トップメニュー画面
▶▶ 34ページ

2 ◀▶で宛名メニューから「宛名」を選び、実行(進む)を押します。

3 ▲▼で宛名ファイルを選び、実行(進む)を押します。

4 ▲▼で確認する宛名を選び、実行(進む)を押します。

▲▼を押すと次(前)の宛名の登録内容が表示されます。
取消し(戻る)を押すと、宛名の一覧表示に戻ります。

- 宛名の登録内容表示中に、プレビューを押すと、宛名のプレビュー（印刷イメージ）が表示されます。
プレビューについて▶▶93ページ

特定の条件に合った人だけ確認する(検索)

下記の条件を指定することで、該当する人だけ表示されるので、すばやい確認が可能です。

- 名前で検索する
- 読みで検索する
- マーク(▶▶79ページ)で検索する。

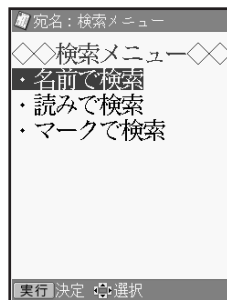
1 ▲▼◀▶でトップメニュー画面から「宛名」を選び、実行(進む)を押します。

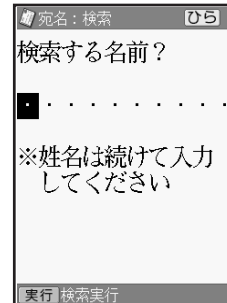
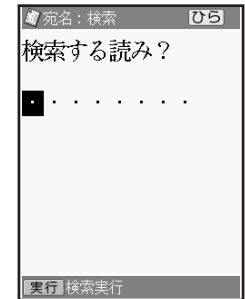
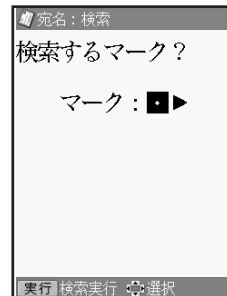
トップメニュー画面
▶▶ 34ページ

2 ◀▶で宛名メニューから「宛名」を選び、実行(進む)を押します。

3 ▲▼で宛名ファイルを選び、実行(進む)を押します。

4 機能を押します。

5 ▲▼で「宛名の検索」を選び、実行(進む)を押します。

6 ▲▼で検索方法を選び、実行(進む)を押します。

名前で検索

読みで検索

マークで検索

7 検索条件を入力します。

- 名前で検索
  名前（姓・名）を入れ、実行(進む)を押します。
- 読みで検索
  読みを入れ、実行(進む)を押します。
- マークで検索
  ◀ ▶ で検索対象にするマークを選び、実行(進む)を押します。

検索が完了すると、該当する宛名が表示されます。
ここで実行(進む)を押すと、選択された人の宛名の登録内容が表示されます。

取消し(戻る)を押すと、宛名の一覧表示に戻ります。

- 宛名の登録内容表示中に、プレビューを押すと、宛名のプレビュー（印刷イメージ）が表示されます。
  プレビューについて▶▶93ページ

宛名を修正する

登録した宛名を、次の手順で修正することができます。

1 ▲▼◀▶でトップメニュー画面から「宛名」を選び、実行(進む)を押します。

トップメニュー画面
▶▶ 34ページ

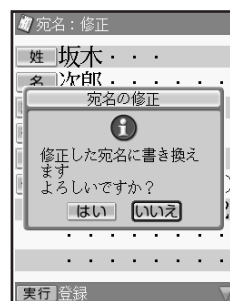
2 ◀▶で宛名メニューから「宛名」を選び、実行(進む)を押します。

3 ▲▼で宛名ファイルを選び、実行(進む)を押します。

4 ▲▼で修正する宛名を選び、機能を押します。

5 ▲▼で「宛名の修正」を選び、実行(進む)を押します。

6 各項目を修正します。
▲▼で修正する項目を選び、必要に応じて内容を入れ直してください。

7 修正が終わったら実行(進む)を押します。
どの項目にカーソルがあってもかまいません。

8 ◀で「はい」を選び、実行(進む)を押します。
修正が完了したことを示すメッセージが表示されたあと、宛名の一覧表示に戻ります。

- 修正を途中でやめるときは、取消し(戻る)を押してください。
- 登録するときと異なり、「姓」と「名」で入れた漢字の読みが「読み」に反映されません。「姓」や「名」を変更したときは、「読み」も必要に応じて変更してください。
- 修正中にプレビューを押すと、宛名のプレビュー(印刷イメージ)が表示されます。

プレビューについて▶▶93ページ

宛名を複写する

登録した宛名を、次の方法で他の宛名ファイルに複写することができます。
- 一件ずつ選んで複写する
- 特定のマーク(79ページ)を付けた宛名だけ複写する
- ファイル内のすべての宛名を複写する

1 ▲▼◀▶でトップメニュー画面から「宛名」を選び、実行(進む)を押します。

トップメニュー画面
▶▶ 34ページ

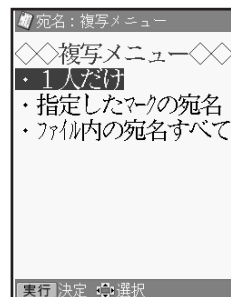
2 ◀▶で宛名メニューから「宛名」を選び、実行(進む)を押します。

3 ▲▼で宛名ファイルを選び、実行(進む)を押します。

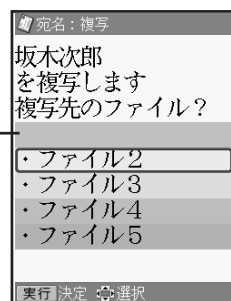
4 ▲▼で複写したい宛名を選び、機能を押します。

「特定のマークを付けた宛名を複写するとき」や「ファイル内のすべての宛名を複写するとき」は、▲▼で複写したい宛名を指定する必要はありません(機能だけ押してください)。

5 ▲▼で「宛名の複写」を選び、実行(進む)を押します。

宛名：複写メニュー
◇◇複写メニュー◇◇
・１人だけ
・指定したマークの宛名
・ファイル内の宛名すべて
実行 決定 選択

6 ▲▼で複写方法を選び、実行(進む)を押します。

「指定したマークの宛名」を選んだときは、◀▶で複写の対象にするマークを選び、実行(進む)を押します。

手順3で選んだファイルは表示されません(同じファイルに複写することはできません)

7 ▲▼で複写先のファイル名を選び、実行(進む)を押します。

複写が完了したことを示すメッセージが表示されたあと、複写元の宛名の一覧表示に戻ります。

宛名を削除する

登録した宛名を、次の方法で削除することができます。

- 1件ずつ選んで削除する
- 特定のマーク(79ページ)を付けた宛名だけ削除する
- ファイル内のすべての宛名を削除する

1 ▲▼◀▶でトップメニュー画面から「宛名」を選び、実行(進む)を押します。

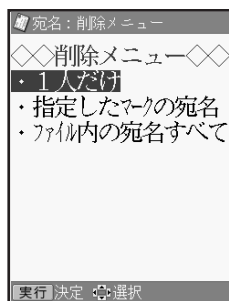
トップメニュー画面
▶▶ 34ページ

2 ◀▶で宛名メニューから「宛名」を選び、実行(進む)を押します。

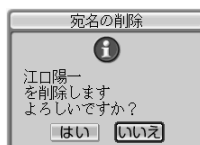
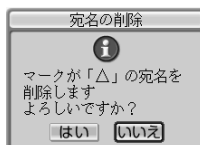
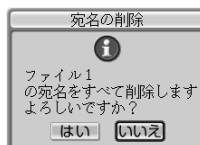
3 ▲▼で宛名ファイルを選び、実行(進む)を押します。

4 ▲▼で削除する宛名を選び、機能を押します。

「特定のマークを付けた宛名を削除する」ときや「ファイル内のすべての宛名を削除する」ときは、▲▼で削除したい宛名を指定する必要はありません(機能だけ押してください)。

5 ▲▼で「宛名の削除」を選び、実行(進む)を押します。

6 ▲▼で削除方法を選び、実行(進む)を押します。

「指定したマークの宛名」を選んだときは、◀▶で削除の対象にするマークを選び、実行(進む)を押します。

1人だけ

指定したマークの宛名

ファイル内の宛名すべて

7 ◀で「はい」を選び、実行(進む)を押します。

削除が完了したことを示すメッセージが表示されたあと、宛名の一覧表示に戻ります。

- 「指定したマークの宛名」選択時に選択しようとしているマークがついている宛名が1件も登録されていない場合は、「該当データなし」のメッセージが表示されます。取消し(戻る)を押して、マークを選び直してください。

宛名を分類するためのマークを付ける

登録した宛名に7種類のマークを付けることができます。宛名を登録するとき、特に選ばなければ「・」が付けられます。
マークは宛名のグループを分ける目印として機能します。また、特定のマークを付けた宛名だけ印刷しないように設定することもできます。
マークは次の7種類です。

・　△　○	一般的な分類に使います。たとえば、・を付けたグループは会社の同僚、○は友人、△は親戚、などの使い分けができます。
☒	印刷しない宛名に付けます。☒のついた宛名は、「すべての宛名」「途中の宛名から」の印刷では印刷されません。
（出）（受）（喪）	年賀状などのやりとりの状況や喪中の人を記録するために使います。

マークを変更する

宛名に付けたマークを、次の方法で変更することができます。
- 1件ずつ選んで変更する
- マーク別にまとめて変更する

● 1件ずつ変更する

1 宛名の一覧表示のとき、▲ ▼ でマークを変更したい人を選びます。

2 ◀ ▶ でマークを選びます。

変更が反映されます。続けて他の宛名のマークを変更するときは、手順 1 からの操作を繰り返してください。

● マーク別にまとめて変更する

宛名に付けた特定のマークを、一括して他のマークに変更します。

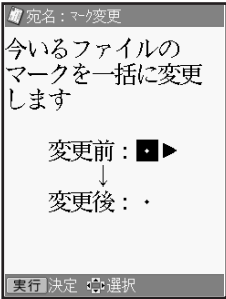
1 ▲▼◀▶でトップメニュー画面から「宛名」を選び、実行(進む)を押します。

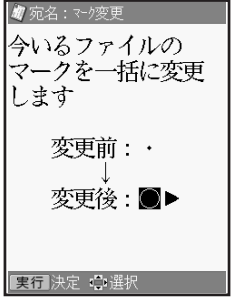
トップメニュー画面
▶▶ 34ページ

2 ◀▶で宛名メニューから「宛名」を選び、実行(進む)を押します。

3 ▲▼で宛名ファイルを選び、実行(進む)を押します。

4 機能を押します。

5 ▲▼で「マークの一括変更」を選び、実行(進む)を押します。

6 ◀▶で変更前のマークを選びます。

7 ▼を押してから、◀▶を押して変更後のマークを選びます。

8 実行(進む)を押します。

宛名の一覧表示に戻ります。

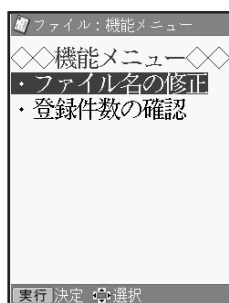
宛名登録のファイル名を変更する

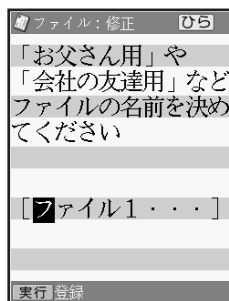
宛名の登録先のファイル名を、次の手順で好きな名前に変更することができます。

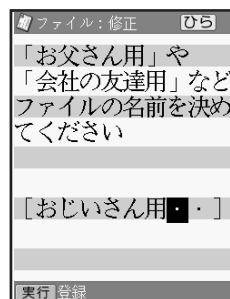
1 ▲▼◀▶でトップメニュー画面から「宛名」を選び、実行(進む)を押します。

トップメニュー画面
▶▶ 34ページ

2 ◀▶で宛名メニューから「宛名」を選び、実行(進む)を押します。

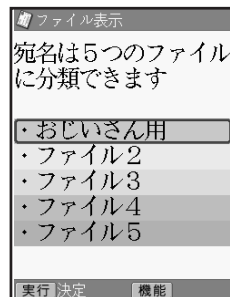
3 ▲▼で変更したいファイル名を選び、機能を押します。

4 ▲▼で「ファイル名の修正」を選び、実行(進む)を押します。

ファイル名を変更する画面が表示されます。

5 削除で不要な文字を消してから、新しいファイル名を入力します。

ファイル名は8文字以内で入力してください。

6 実行(進む)を押します。

修正を確認するメッセージが表示されます。

7 ◀で「はい」を選び、実行(進む)を押します。

修正が終わり、ファイル表示の画面に戻ります。

登録している宛名の件数を確認する

住所録にどのくらい宛名が登録されているのかを宛名ファイルごとに確認できます。また、全体のメモリーの使用量を確認できます。

1 ▲▼◀▶でトップメニュー画面から「宛名」を選び、実行(進む)を押します。

トップメニュー画面
▶▶ 34ページ

2 ◀▶で宛名メニューから「宛名」を選び、実行(進む)を押します。

3 ▲▼で宛名ファイルを選び、実行(進む)を押します。

4 機能を押します。

5 ▲ ▼ で「登録件数の確認」を選び、実行(進む)を押します。

ファイル内の宛名の登録件数と、住所録用のメモリーの全使用量が表示されます。

取消し(戻る)を押すと、宛名の一覧表示に戻ります。

- 宛名は約460件登録できます。登録してある内容によって件数は異なります。
- ファイル名の表示中に機能を押すと表示されるメニューからも、「登録件数の確認」を行うことができます。

宛名面に印刷する文字の書体(フォント)を変更する

宛名面の「印刷書体(フォント)」を変更することができます。

ゴシック体

丸ゴシック体

明朝体

毛筆楷書体

毛筆流麗体

1 ▲▼◀▶でトップメニュー画面から「宛名」を選び、実行(進む)を押します。

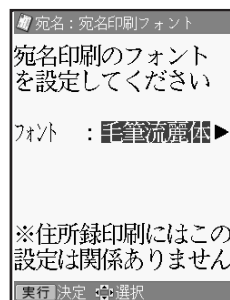
トップメニュー画面
▶▶ 34ページ

2 ◀▶で宛名メニューから「宛名」を選び、実行(進む)を押します。

3 ▲▼で宛名ファイルを選び、実行(進む)を押します。

4 機能を押します。

5 ▲▼で「宛名印刷フォントの変更」を選び、実行(進む)を押します。

宛名：宛名印刷フォント
宛名印刷のフォント
を設定してください
ﾌｫﾝﾄ　：毛筆流麗体▶
※住所録印刷にはこの
設定は関係ありません
実行 決定 選択

6 ◀▶で書体(フォント)を選び、実行(進む)を押します。

取消し(戻る)を押すと宛名の一覧表示に戻ります。

- 印刷書体によって、印刷する文字の大きさに差があります。
- 「毛筆流麗体」を指定した場合は、差出人の「メールアドレス」は「丸ゴシック体」で印刷されます。

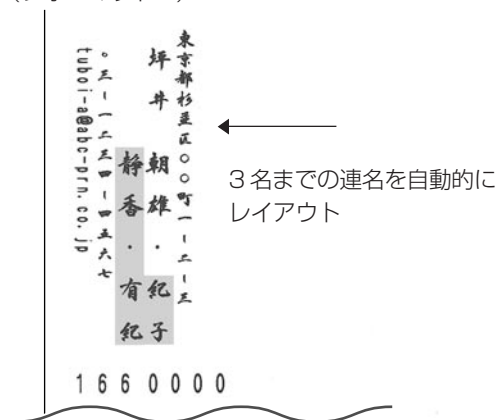
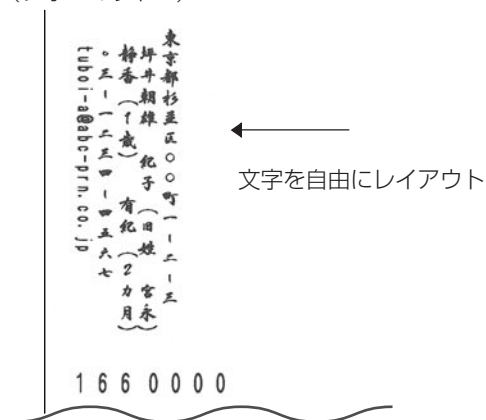
- 差出人の表示中に機能を押すと表示されるメニューからも、「宛名印刷フォントの変更」を行うことができます。
- 住所録印刷(105ページ)では、ここでの設定に関わらず、常に「ゴシック体」で印刷されます。

差出人を登録する

住所録には、差出人を5人分登録できます。この差出人は宛名面と文面で共通で使用されます。

入力フォーマットと印刷例

差出人を連名で印刷するときに便利なように2種類のフォーマットを選ぶことができます。
通常は、「フォーマット1」の入力状態になります。フォーマット2に切り換えて入力したい場合は、87ページを参照してください。

連名の位置を揃えて印刷したい場合
（フォーマット 1）

旧姓や年齢なども印刷したい場合
（フォーマット 2）

●フォーマット1の入力項目

項目	入力例	最大文字数	備考
姓	坪井	5	
名	朝雄	4	
連名1	紀子	4	連名にしたい名前を入力（最大3名）します。名前と名前の間に自動的に・を印刷します。
連名2	静香	4	
連名3	有紀	4	
〒（郵便番号）	1660000	7	数字だけ入力します（- は不要）
住所	東京都杉並区○○町1-2-3	15×2	2行まで入力できます。
TEL	03-1234-4567	15	数字以外も入力できます。
メール	tuboi-a@abc-prn.co.jp	30	半角文字で入力します。

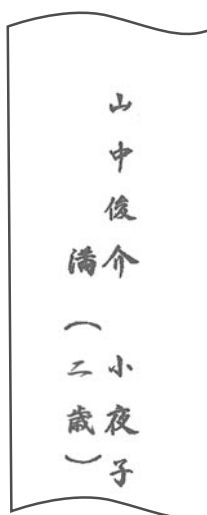
●フォーマット2の入力項目

項目	入力例	最大文字数	備考
名前1	坪井朝雄 空白 紀子（旧姓 空白 宮永）	15	入力した通りに印刷されるので、必要に応じて、空白 を押して空白を入力してください。
名前2	静香（1歳） 空白 有紀（2カ月）	15	
〒（郵便番号）	1660000	7	数字だけ入力します（- は不要）
住所	東京都杉並区○○町1-2-3	15×2	2行まで入力できます。
TEL	03-1234-4567	15	数字以外も入力できます。
メール	tuboi-a@abc-prn.co.jp	30	半角文字で入力します。

「フォーマット2」では、「名前1」「名前2」の入力文字数を同じにすると、入力通りのレイアウトで印刷されます（空白を入力して文字数を調整します）。

例

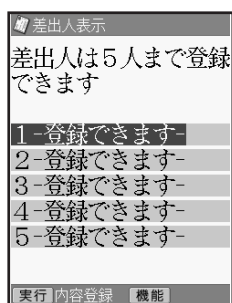
• 名前1（7文字+空白＝8文字）
山中俊介　空白　小夜子

• 名前2（5文字+空白3=8文字）
空白×3　満（二歳）

次の手順で差出人を登録します。

ここでは、84ページの「フォーマット1」と「フォーマット2」の例の場合の操作を示します。
文字の入れかたについては、「第2章 文字の入力」を参照してください。

1 ▲▼◀▶でトップメニュー画面から「宛名」を選び、実行(進む)を押します。

トップメニュー画面▶▶ 34ページ

2 ◀▶で宛名メニューから「差出人登録」を選び、実行(進む)を押します。

3 ▲▼で「1」～「5」の登録したい場所を選び、実行(進む)を押します。

4 名前や連名を入力して、▼を押します。

1つの項目への入力が終わったら、▼を押して次の入力に進んでください。
連名にする必要がないときは、「姓」「名」だけ（フォーマット1）、「名前1」だけ（フォーマット2）入力してください。

フォーマット１の入力例

フォーマット２の入力例

5 郵便番号を入れて、[▼]を押します。

郵便番号辞書機能により、自動的に住所が入ります。

- 入力した郵便番号に該当する住所が複数あるときは、住所の選択画面になります。この場合は[▲][▼]を押して、入力したい住所を選び[実行(進む)]を押してください。また、確認のメッセージが表示されることがあります。▶▶107ページ

6 必要に応じて、住所の続きを入れます。

住所が2行になるときは、印刷したときに読みやすくなるように、適切な位置で[改行]を押して、改行してください。

7 [▼]を押し、電話番号を入れます。

8 [▼]を押し、メールアドレスを入れます。

@は[こ@]を押して入力します。
メールアドレスを入れる必要がないときは、そのまま手順**9**に進みます。

9 [実行(進む)]を押します。

どの項目にカーソルがあってもかまいません。

10 [◀]で「はい」を選び、[実行(進む)]を押します。

登録が完了したことを示すメッセージが表示されたあと、差出人表示の画面に戻ります。

- 項目に何も入れないで次の項目に移動したいときは、[▼]を押してください。差出人を印刷するとき、何も入れなかった項目は空欄になります。
- 前の項目に戻りたいときは[▲]を押してください。
- 登録を途中でやめるときは、[取消し(戻る)]を押してください。
- 入力中に[プレビュー]を押すと、差出人のプレビュー(印刷イメージ)が表示されます。

  プレビューについて▶▶93ページ

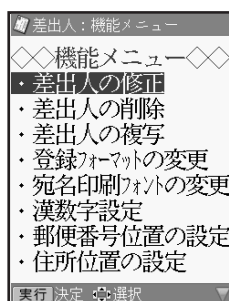
差出人の入力フォーマットを切り換える

差出人の入力フォーマットには2種類あります（84ページ）。
はじめてご使用になるときは、フォーマット1になっています。
フォーマット2に切り換える場合は、次のように操作してください。

1 **▲▼◀▶でトップメニュー画面から「宛名」を選び、実行(進む)を押します。**

トップメニュー画面
▶▶ 34ページ

2 **◀▶で宛名メニューから「差出人登録」を選び、実行(進む)を押します。**

3 **▲▼でフォーマットを切り換えたい差出人を選び、機能を押します。**

4 **▲▼で「登録フォーマットの変更」を選び、実行(進む)を押します。**

5 **「フォーマット1」または「フォーマット2」を選び、実行(進む)を押します。**

差出人の登録画面になります。

- すでに登録されている差出人のフォーマットを変更すると、名前や連名が入れ直しになります。その他の項目の内容はそのまま残ります。
- 「フォーマット2」に設定された差出人は、差出人名選択画面の差出人名番号が○で囲まれます。

差出人の登録内容を確認する

登録した差出人を、次の手順で確認することができます。

1 **▲▼◀▶でトップメニュー画面から「宛名」を選び、実行(進む)を押します。**

トップメニュー画面
▶▶ 34ページ

2 **◀▶で宛名メニューから「差出人登録」を選び、実行(進む)を押します。**

3 **▲ ▼ で確認したい差出人を選び、実行(進む)を押します。**

差出人の登録内容が表示されます。

取消し(戻る)を押すと、差出人表示に戻ります。

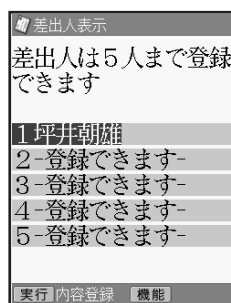
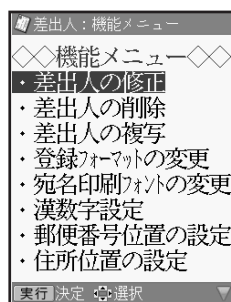
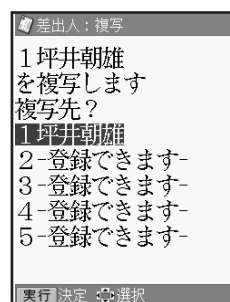
- 登録したとき空欄だった項目は表示されません。
- 差出人の登録内容表示からでも「プレビュー」で差出人のプレビューを確認することができます。
  プレビューについて▶▶93ページ

差出人を複写する

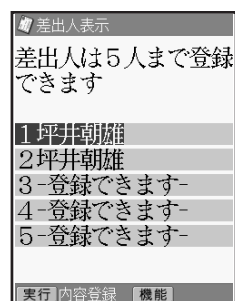
登録した差出人を、次の手順で複写することができます。同じ住所で差出人の名前だけを変えたいときなどに便利な機能です。

1 **▲▼◀▶でトップメニュー画面から「宛名」を選び、実行(進む)を押します。**

トップメニュー画面
▶▶ 34ページ

2 **◀▶で宛名メニューから「差出人登録」を選び、実行(進む)を押します。**

3 **▲▼で複写したい差出人を選び、機能を押します。**

4 **▲▼で「差出人の複写」を選び、実行(進む)を押します。**

5 **▲▼で複写先の番号を選び、実行(進む)を押します。**

複写が完了したことを示すメッセージが表示されたあと、差出人表示の画面に戻ります。選んだ複写先にすでに差出人が登録されているときは、確認のメッセージが表示されます。「はい」を選んで、実行(進む)を押すと新しい内容が上書きされます。

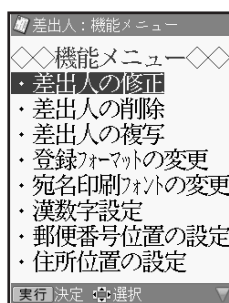
差出人表示
差出人は５人まで登録できます
１坪井朝雄
２坪井朝雄
３-登録できます-
４-登録できます-
５-登録できます-
実行 内容登録 機能

差出人を修正する

登録した差出人を、次の手順で修正することができます。

1 ▲▼◀▶でトップメニュー画面から「宛名」を選び、実行(進む)を押します。

トップメニュー画面
▶▶ 34ページ

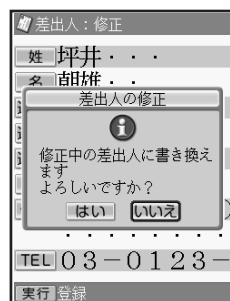
2 ◀▶で宛名メニューから「差出人登録」を選び、実行(進む)を押します。

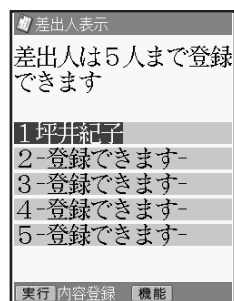
3 ▲▼で修正したい差出人を選び、機能を押します。

4 ▲▼で「差出人の修正」を選び、実行(進む)を押します。

5 各項目を修正します。

▲▼で修正する項目を選び、必要に応じて内容を入れ直してください。

6 修正が終わったら実行(進む)を押します。

どの項目にカーソルがあってもかまいません。

7 ◀で「はい」を選び、実行(進む)を押します。

修正が完了したことを示すメッセージが表示されたあと、差出人表示の画面に戻ります。

- 修正を途中でやめるときは、取消し(戻る)を押してください。
- 修正中にプレビューを押すと、差出人のプレビュー(印刷イメージ)が表示されます。

プレビューについて▶▶93ページ

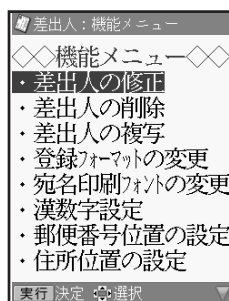
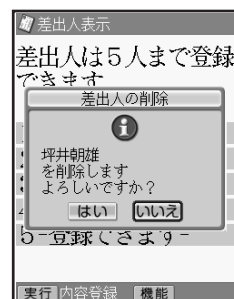
差出人を削除する

登録した差出人を、次の手順で削除することができます。

1 ▲▼◀▶でトップメニュー画面から「宛名」を選び、実行(進む)を押します。

トップメニュー画面
▶▶ 34ページ

2 ◀▶で宛名メニューから「差出人登録」を選び、実行(進む)を押します。

3 ▲▼で削除したい差出人を選び、機能を押します。

4 ▲▼で「差出人の削除」を選び、実行(進む)を押します。

5 ◀で「はい」を選び、実行(進む)を押します。

削除が完了したことを示すメッセージが表示されたあと、差出人表示に戻ります。

差出人の郵便番号の印刷位置を決める

差出人を印刷する場合、2種類の印刷位置を選ぶことができます。
印刷前にあらかじめ指定しておいてください。
差出人を印刷しない場合、この設定は不要です。93ページに進んでください。

年賀用（くじ付きのはがき）

普通用

1 **差出人表示画面で、機能 を押します。**

差出人表示画面について
▶▶ 88ページ

2 **▲ ▼ で「郵便番号位置の設定」を選び、実行(進む) を押します。**

3 **▲ ▼ で「差出人の郵便番号」を選び、実行(進む) を押します。**

4 **▲ ▼ で「はがき」を選び、◀ ▶ で「年賀用」または「普通用」を選び、実行(進む) を押します。**

郵便番号の位置の設定が終わり、宛名表示画面に戻ります。

- 郵便番号の入力位置が郵便番号枠内からずれているときなどは、印刷位置を調整することができます(▶▶ 103ページ)。

- 「差出人の内容表示」または「宛名表示画面」でも、機能 を押して「郵便番号位置の設定」をすることができます。

印刷前に画面で印刷結果を確認する（プレビュー）

次の操作をしているとき、[プレビュー]を押すと、印刷結果のイメージを画面で確認できます。

- 宛名の一覧を表示しているとき
- 宛名の内容を表示しているとき
- 宛名を登録・修正しているとき
- 差出人の表示をしているとき
- 差出人の内容を表示しているとき
- 差出人を登録・修正しているとき
- 印刷設定で差出人を設定しているとき

これをプレビュー機能と呼びます。

1 **[プレビュー]を押します。**
印刷結果のイメージが表示されます。

宛名のプレビューに差出人も一緒に表示するには

宛名の印刷結果のイメージを画面で確認するときに、差出人も一緒に表示することができます。

1 **宛名表示画面で、[機能]を押します。**

宛名表示画面について
▶▶ 73ページ

2 **[▲][▼]で「印刷プレビュー設定」を選び、[実行(進む)]を押します。**

3 **[◀][▶]で表示したい差出人を選びます。**
[◀][▶]を押すごとに「表示しない」または5つの差出人のファイル名が切り替わります。
この画面で[プレビュー]を押すと、選んだ差出人の印刷結果のイメージを表示できます。

4 **[実行(進む)]を押します。**
宛名表示画面に戻ります。

5 **[プレビュー]を押します。**
宛名と一緒に差出人も表示されます。

- [◀][▶]を押すごとに、縦書き表示と横書き表示が切り替わります。

プレビュー表示中に操作できるボタン

- [プリント]：印刷する。（▶▶ 94ページ、手順 **4**）

※宛名の一覧表示でのプレビューおよび宛名の内容表示でのプレビューの場合のみ有効

- [取消し(戻る)]：プレビュー前の表示に戻る。
- [▲][▼]：前または次の宛名のプレビューを表示する。（差出人のプレビューでは無効）
- [◀][▶]：宛名面の縦書き表示と横書き表示を切り換える

印刷の種類を選ぶ

すべての宛名を印刷する

重要 印刷の前に必ず「印刷するときの注意事項」をお読みください。

▶▶ 29ページ

1 ▲▼◀▶でトップメニュー画面から「宛名」を選び、実行(進む)を押します。

トップメニュー画面
▶▶ 34ページ

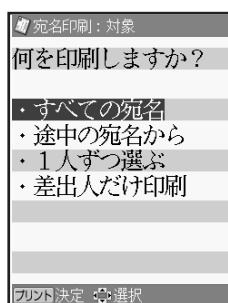
2 ◀▶で宛名メニューから「宛名」を選び、実行(進む)を押します。

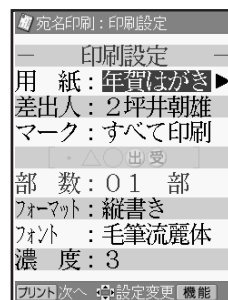
3 ▲▼で印刷する宛名ファイルを選び、実行(進む)を押します。

4 プリントを押します。

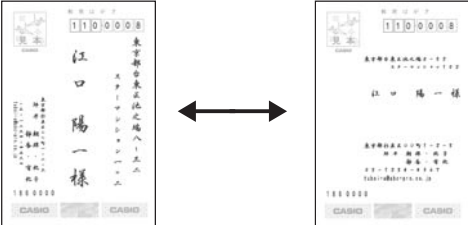
宛名印刷メニューが表示されます。

5 ◀▶で「宛名印刷」を選び、プリントを押します。

「差出人」を登録していないときは「差出人だけ印刷」は薄く表示されます。

6 ◀▶で「すべての宛名」を選び、プリントを押します。

印刷設定の画面が表示されます。

7 ▲▼で設定する項目を選び、◀▶で内容を指定します。

▶▶ 95ページ

8 すべての設定が終わったら、プリントを押します。

9 画面のメッセージに従って、挿入方向を確認しながら印刷面を表にして用紙をセットし、排紙トレイを引き出してから実行(進む)を押します。

印刷が始まります。印刷が終わると、宛名の一覧表示に戻ります。

「用紙のセットのしかた」 ▶▶ 25ページ

10 印刷が終わったら、排紙トレイを カチッと音がするまで戻してください。

●印刷の条件の設定項目

設定項目	設定内容
用紙	年賀はがき・普通はがきのどちらに印刷するかを指定します。異なった用紙を指定すると印刷の位置がずれることがあります。 • 年賀はがき（くじ付きのはがき）　• 普通はがき
差出人	登録した差出人が複数いるときに、印刷に使う差出人を指定します。 「印刷しない」に設定すると、宛名だけの印刷ができます。 「差出人」が選ばれている状態で、プレビュー を押すと、差出人の印刷の仕上がりイメージが表示されます（取消し（戻る）を押すと元の状態に戻ります）。
マーク	マークの印刷方法を指定します。 「すべて印刷」では、マークの指定の有無に関わらず、☒マーク以外のすべての宛名を印刷します。 • ☒マークの宛名は常に印刷されません。 •「1人ずつ選ぶ」「差出人だけ印刷」では、「マーク」の指定はできません。
部数	1.　機能 を押して、機能メニューを表示させます。 2.　▲▼ で「印刷部数の設定」を選び、実行（進む） を押します。 3.　◀▶ で印刷部数を指定します。 **•「すべての宛名」「途中の宛名から」「1人ずつ選ぶ」選択時** 同じ宛名を何枚印刷するかを指定します（印刷する宛名の合計枚数ではありません）。 **通常は「1部」のままにします。**同じ宛名の人を複数枚印刷するときは、機能 を押して、「印刷部数の設定」を選び、必要な枚数（部数）の数を指定します。最大で「99部」まで指定できます。 **•「差出人だけ印刷」選択時** 機能 を押して、「印刷部数の設定」を選び、印刷部数を指定します。最大で「99部」まで指定できます。
フォーマット	縦書き/横書き、どちらのフォーマットで印刷するかを指定します。
フォント	印刷時の書体（フォント）を指定します。 毛筆流麗体・毛筆楷書体・ゴシック体・丸ゴシック体・明朝体が指定できます。 あ ⟷ あ ⟷ あ ⟷ あ ⟷ あ 毛筆流麗体　毛筆楷書体　ゴシック体　丸ゴシック体　明朝体
濃度	印刷の濃さを指定します。まずは「3（標準）」で印刷結果を確認して、必要に応じて調整してください。 「1（薄く印刷）」〜「5（濃く印刷）」

• 宛名の内容が表示された状態から印刷することもできます。プリント を押して、手順 **5** 以降の操作を行ってください。

B

途中の宛名から印刷する

住所録の途中の人から印刷します。「すべての宛名」で途中で印刷を中止した場合などに便利です。

重 要 印刷の前に必ず「印刷するときの注意事項」をお読みください。

▶▶ 29ページ

1 **▲ ▼ ◀ ▶ でトップメニュー画面から「宛名」を選び、実行(進む) を押します。**

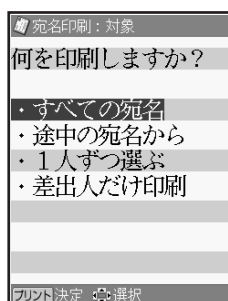
トップメニュー画面
▶▶ 34ページ

2 **◀ ▶ で宛名メニューから「宛名」を選び、実行(進む) を押します。**

3 **▲ ▼ で印刷する宛名ファイルを選び、実行(進む) を押します。**

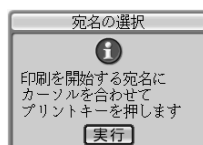
4 **プリント を押します。**

5 **◀ ▶ で「宛名印刷」を選び、プリント を押します。**

「差出人」を登録していないときは「差出人だけ印刷」は薄く表示されます。

6 **▲ ▼ で「途中の宛名から」を選び、プリント を押します。**

メッセージが表示されます。

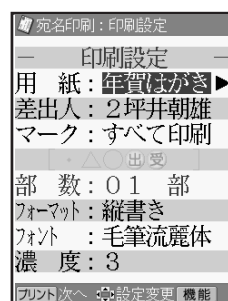
7 **メッセージを確認して 実行(進む) を押します。**

宛名印刷：対象
・相田香織
・青山広美
・江口陽一
・江藤一樹
・加藤由美子
・木村淳子
・小林規江
・坂木次郎
・鈴木三四郎
実行 内容表示 機能 プリント

8 **▲ ▼ で印刷を開始したい人を選び、プリント を押します。**

印刷を開始する人の確認メッセージが表示されます。

- 印刷する人を選んでいるときに、プレビュー を押すと、印刷の仕上がりイメージが表示されます（取消し(戻る) を押すと元の状態に戻ります）。

9 **◀ ▶ で「はい」を選び、実行(進む) を押します。**

印刷設定の画面が表示されます。

10 ▲▼で設定する項目を選び、◀▶で内容を指定します。

▶▶ 95ページ

11 すべての設定が終わったら、プリント を押します。

12 画面のメッセージに従って、挿入方向を確認しながら印刷面を表にして用紙をセットし、排紙トレイを引き出してから 実行(進む) を押します。

「用紙のセットのしかた」 ▶▶25ページ

印刷が始まります。

印刷が終わると、宛名の一覧表示に戻ります。

13 印刷が終わったら、排紙トレイをカチッと音がするまで戻してください。

• 手順 8 で 機能 を押し、宛名の検索機能を使うこともできます。検索については「特定の条件に合った人だけ確認する（検索）」（▶▶74ページ）を参照してください。

1人ずつ指定して印刷する

印刷したい人を1人ずつ指定します。
☒のマークの宛名も印刷することができます。

重要 印刷の前に必ず「印刷するときの注意事項」をお読みください。

▶▶ 29ページ

はがきの宛名印刷 印刷の種類を選ぶ

1 ▲▼◀▶でトップメニュー画面から「宛名」を選び、実行(進む)を押します。

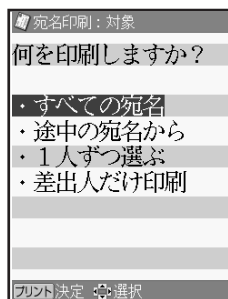
トップメニュー画面
▶▶ 34ページ

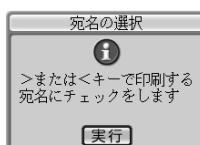
2 ◀▶で宛名メニューから「宛名」を選び、実行(進む)を押します。

3 ▲▼で印刷する宛名ファイルを選び、実行(進む)を押します。

4 プリントを押します。

5 ◀▶で「宛名印刷」を選び、プリントを押します。

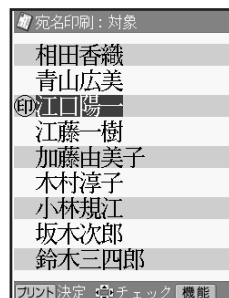
「差出人」を登録していないときは「差出人だけ印刷」は薄く表示されます。

6 ▲▼で「1人ずつ選ぶ」を選び、プリントを押します。

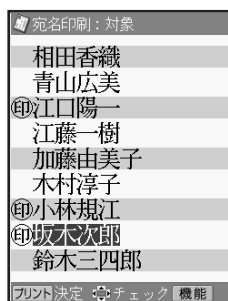
メッセージが表示されます。

7 メッセージを確認して実行(進む)を押します。

宛名の一覧が表示されます。

• プレビューを押すと、印刷の仕上がりイメージが表示されます（取消し(戻る)を押すと元の状態に戻ります）。

8 ▲▼で印刷したい人を選び、◀または▶を押します。

宛名の先頭に「印」が表示され、印刷の指定がされたことを示します。

9 8の操作を繰り返して、印刷したい人を指定していきます。

一度指定した人を取り消したいときは、再度◀▶を押して㊞を消します。

10 すべての指定が終わったら、プリントを押します。

印刷設定の画面が表示されます。

11 ▲▼で設定する項目を選び、◀または▶で内容を指定します。

▶▶ 95ページ

12 すべての設定が終わったら、プリントを押します。

13 画面のメッセージに従って、挿入方向を確認しながら印刷面を表にして用紙をセットし、排紙トレイを引き出してから実行(進む)を押します。

「用紙のセットのしかた」 ▶▶25ページ

印刷が始まります。

印刷が終わると、宛名の一覧表示に戻ります。

14 印刷が終わったら、排紙トレイをカチッと音がするまで戻してください。

差出人だけを印刷する

宛名を印刷せずに差出人だけ印刷することができます。
宛名と差出人両方とも印刷したいときは、94～99ページを参照してください。

重要 印刷の前に必ず「印刷するときの注意事項」をお読みください。

▶▶ 29ページ

1 ▲▼◀▶でトップメニュー画面から「宛名」を選び、実行(進む)を押します。

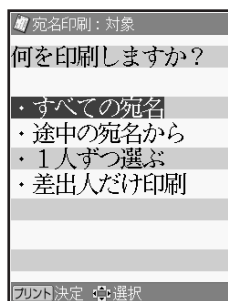
トップメニュー画面
▶▶ 34ページ

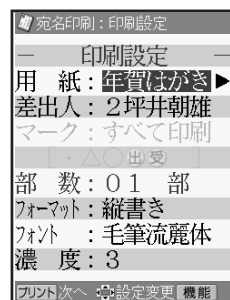
2 ◀▶で宛名メニューから「宛名」を選び、実行(進む)を押します。

3 ▲▼で印刷する宛名ファイルを選び、実行(進む)を押します。

4 プリントを押します。

5 ◀▶で「宛名印刷」を選び、プリントを押します。

宛名印刷：対象
何を印刷しますか？
・すべての宛名
・途中の宛名から
・１人ずつ選ぶ
・差出人だけ印刷
プリント決定　選択

6 ▲▼で「差出人だけ印刷」を選び、プリントを押します。

印刷設定の画面が表示されます。

7 ▲▼で設定する項目を選び、◀▶で内容を指定します。

▶▶ 95ページ

8 すべての設定が終わったら、プリントを押します。

差出人が登録されていないときは、差出人を選択し直すようメッセージが表示されます。取消し(戻る)を押すと、印刷設定の画面に戻ります。

9 画面のメッセージに従って、挿入方向を確認しながら印刷面を表にして用紙をセットし、排紙トレイを引き出してから実行(進む)を押します。

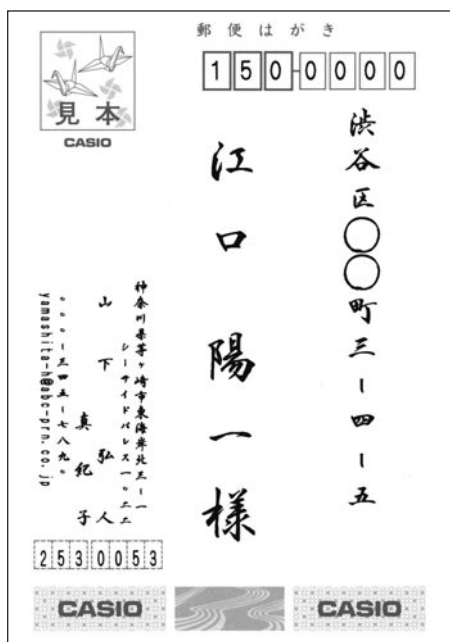
「用紙のセットのしかた」　▶▶25ページ
印刷が始まります。
印刷が終わると、宛名の一覧表示に戻ります。

10 印刷が終わったら、排紙トレイをカチッと音がするまで戻してください。

縦書き印刷のとき、漢数字と算用数字を切り替える

宛名や差出人を縦書きで印刷するとき、「住所」および「TEL」の項目の数字は自動的に漢数字(一、二、三など)になります。これを算用数字(1、2、3など)で印刷することができます。

重要 この設定は、宛名面の宛名と差出人の「住所」と「電話番号」、および文面の差出人の「住所」と「電話番号」に反映されます。

●漢数字の場合

●算用数字の場合

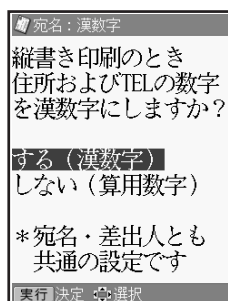
1 **宛名表示、差出人表示、または宛名印刷の印刷設定画面で [機能] を押します。**

2 **[▲] [▼] で「漢数字設定」を選び、[実行(進む)] を押します。**

宛名：漢数字
縦書き印刷のとき
住所およびTELの数字
を漢数字にしますか？

する（漢数字）
しない（算用数字）

＊宛名・差出人とも
　共通の設定です

実行 決定　選択

3 **[▲] [▼] で「する(漢数字)」または「しない(算用数字)」を選び、[実行(進む)] を押します。**

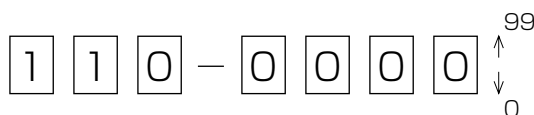
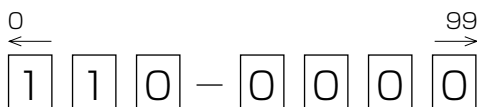
設定が完了し、宛名表示、差出人表示または印刷設定の画面に戻ります。

印刷位置を調整する

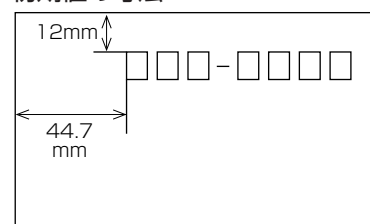
本機は官製はがきにバランスよく印刷できるよう設定されていますが、必要に応じて、郵便番号や住所の印刷位置を調整することができます。
なお、私製はがきなど、郵便番号枠の位置が官製はがきと著しく異なるときは、郵便番号を印刷しないように設定することもできます。

重要
- この設定は、宛名面に反映されます。文面の差出人には反映されません。
- 設定後は、必ず、プレビュー表示または試し印刷を行って印刷結果を確認の上、印刷してください。

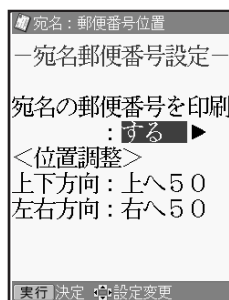
宛名の郵便番号位置の調整

郵便番号の位置調整は以下のように設定します。

上下方向

左右方向

初期値の寸法

1 **宛名表示または宛名印刷の印刷設定の画面で [機能] を押します。**

2 **[▲][▼]で「郵便番号位置の設定」を選び、[実行(進む)]を押します。**

3 **[▲][▼]で「宛名の郵便番号」を選び、[実行(進む)]を押します。**

4 **[▲][▼]で「宛名の郵便番号を印刷」を選び、[◀][▶]で「する」を選びます。**

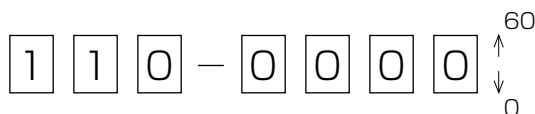
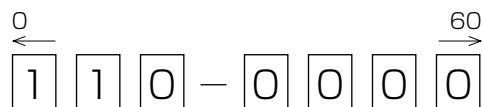
5 **[▲][▼]で「上下方向」または「左右方向」を選び、[◀][▶]で位置を調整します。**

値1につき、約0.17mm印刷位置が移動します。

6 **位置の調整が終わったら、[実行(進む)]を押します。**

設定が完了し、宛名表示または印刷設定の画面に戻ります。

差出人の郵便番号位置の調整

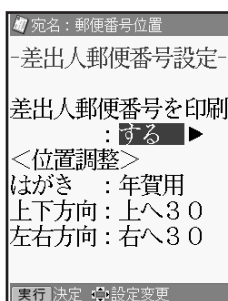
郵便番号の位置調整は以下のように設定します。

上下方向

左右方向

初期値の寸法

1 宛名表示または宛名印刷の印刷設定の画面で［機能］を押します。

2 ［▲］［▼］で「郵便番号位置の設定」を選び、［実行(進む)］を押します。

3 ［▲］［▼］で「差出人の郵便番号」を選び、［実行(進む)］を押します。

4 ［▲］［▼］で「差出人郵便番号を印刷」を選び、［◀］［▶］で「する」を選びます。

5 ［▲］［▼］で「はがき」を選び、［◀］［▶］で「年賀用」または「普通用」を選びます。

位置は、年賀用と普通用でそれぞれ記憶することができます。

6 ［▲］［▼］で「上下方向」または「左右方向」を選び、［◀］［▶］で位置を調整します。

値1につき、約0.17mm印刷位置が移動します。

7 位置の調整が終わったら、［実行(進む)］を押します。

設定が完了し、宛名表示または印刷設定の画面に戻ります。

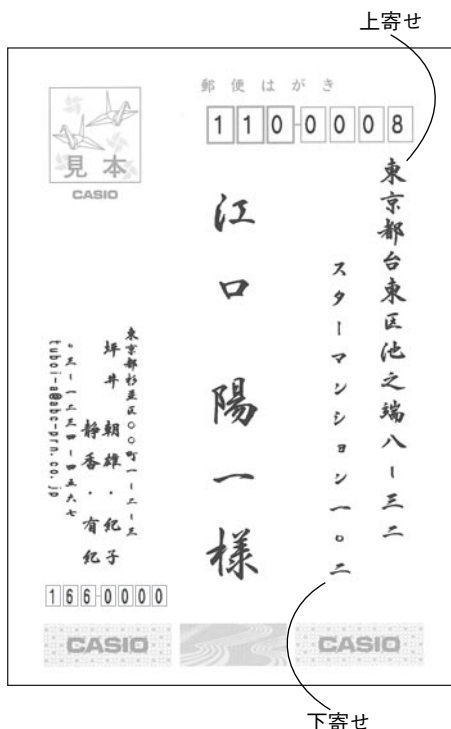
買ったときの状態に戻すには

工場出荷状態では、すべての値が50（宛名）、30（差出人）です。手順 **5**（宛名）、手順 **6**（差出人）ですべての値を50（宛名）、30（差出人）にしてください。

住所の印刷位置の調整

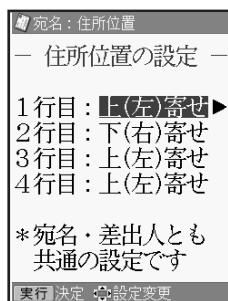
住所は最大4行で印刷されます。各行の上下位置を調整することができます。

重要 この設定は、宛名面の宛名と差出人の住所に反映されます。文面の差出人にも反映されます。

●縦書きのとき

●横書きのとき

1 宛名表示または印刷設定の画面で［機能］を押します。

2 ［▲］［▼］で「住所位置の設定」を選び、［実行(進む)］を押します。

宛名：住所位置
― 住所位置の設定 ―
1行目：上(左)寄せ▶
2行目：下(右)寄せ
3行目：上(左)寄せ
4行目：上(左)寄せ
＊宛名・差出人とも
共通の設定です
実行 決定 設定変更

3 ［▲］［▼］で設定する行を選び、［◀］［▶］でそれぞれ「下(右)寄せ」または「上(左)寄せ」を選びます。

4 ［実行(進む)］を押します。

設定が完了し、宛名表示または印刷設定の画面に戻ります。

重要 「文字の大きさ」および「行の位置」は、印刷する内容に合わせて自動的に調整されます。

宛名の一覧を印刷する（住所録印刷）

登録した宛名の一覧を印刷することができます。
宛名の登録で、「電話番号」を入力した場合は、電話番号も印刷されます。
印刷方法には次の3種類があります。

- すべての宛名 ······· 登録したすべての宛名を印刷します。
- 途中の宛名から ····· 住所録の途中の人以降の宛名をすべて印刷します。
- 1人ずつ選ぶ ······· 1人ずつ選んで印刷します。

・相田太郎様
香織様
〒102-0073 東京都千代田区九段北３６－４３
ベルデ九段６０７
０３－００００－００００
・青山雄一様
広美様
〒141-0031 東京都品川区西五反田８９－４１
０３－００００－００００
・伊藤次郎様
雅美様
〒110-0008 東京都台東区池之端
８－３－２
０３－００００－００００
・江口陽一様
知美様
〒110-0008 東京都台東区池之端８－３２
スターマンション１０２
０３－００００－００００
・江藤一樹様
優花様
〒134-003 東京都江戸川区○町４－５－６
０３－００００－００００
・加藤弘人様
由美様
〒192-8556 東京都八王子市◇町５－６－２
０３－００００－００００
・坂木次郎様
〒150-0000 東京都渋谷区○○町１－２－３
コーポ樫尾１１２
０３－００００－００００

「マーク」で ☒ を指定した宛名も印刷されます。

重要 印刷の前に必ず「印刷するときの注意事項」をお読みください。

▶▶ 29ページ

1 ▲▼◀▶ でトップメニュー画面から「宛名」を選び、実行(進む) を押します。

トップメニュー画面
▶▶ 34ページ

2 ◀▶ で宛名メニューから「宛名」を選び、実行(進む) を押します。

3 ▲▼ で印刷する宛名ファイルを選び、実行(進む) を押します。

4 プリント を押します。

5 ◀▶ で宛名印刷メニュー画面から「住所録印刷」を選び、プリント を押します。

6 ▲▼ で印刷の対象を選び、プリント を押します。

ここでは「すべての宛名」を選んだ場合の操作方法を説明します。
「途中の宛名から」「1人ずつ選ぶ」での操作方法については、宛名印刷での指定方法を参考にしてください。
「途中の宛名から印刷する」▶▶ 96ページの 7 以降の操作
「1人ずつ指定して印刷する」▶▶98ページの 7 以降の操作

7 印刷設定の画面が表示されるので、▲▼ で設定する項目を選び、◀▶ で内容を指定します。

印刷部数の設定は機能メニューから行います。
▶▶ 106ページ

8 すべての設定が終わったら、プリント を押します。

9 印刷面を表にして用紙をセットし、排紙トレイを引き出してから［実行(進む)］を押します。

「用紙のセットのしかた」 ▶▶25ページ

印刷が始まります。

印刷が終わると、宛名の一覧表示に戻ります。

10 印刷が終わったら、排紙トレイをカチッと音がするまで戻してください。

●印刷設定画面の設定項目（住所録印刷）

設定項目	設定内容
用紙	はがきサイズ固定になります。
フォント	ゴシック体固定になります。
部数	機能メニューからの設定になります。▶▶ 95ページ 印刷部数を指定します。最大で「99部」まで指定できます。
濃度	印刷の濃さを指定します。まずは「3（標準）」で印刷結果を確認して、必要に応じて調整してください。 「1（薄く印刷）」～「5（濃く印刷）」

郵便番号辞書について

本機では、宛名や差出人を登録するとき、郵便番号に対応した住所が自動的に呼び出されます。これを郵便番号辞書機能と呼びます。(▶▶71・86ページ)

※本機の郵便番号辞書は、平成19年2月28日、日本郵政公社発表のデータに準拠しています。ただし、事業所の個別郵便番号には対応しておりません。
※京都府の住所は、「通り名」を除いた形式で入力されます。

住所を入れるときメッセージが表示されたら、以下の内容にしたがって操作してください。

画面	内容
	発生原因 入力した郵便番号に該当する住所が辞書に登録されていない。 郵便番号が7桁で入力されていない。 **対応** ◀▶で再入力するかどうかを選び、実行(進む)を押す。 再入力しないときは、手動で住所を入れる状態になる。
	発生原因 すでに住所が入力されている状態で郵便番号を入力した。 **対応** ◀▶で書き換えるかどうかを選び、実行(進む)を押す。
ユーザー辞書 ユーザー辞書に該当する番号があります。ユーザー辞書の内容を使いますか? はい いいえ	**発生原因** 入力した郵便番号に該当する住所をユーザー辞書に登録していた(▶▶108ページ)。 **対応** ユーザー辞書の住所を使うとき ◀▶で「はい」を選び 実行(進む) を押す 郵便番号辞書にある住所を使うとき ◀▶で「いいえ」を選び 実行(進む) を押す

郵便番号辞書を使うとき、都道府県を省略するには

宛名・差出人の登録時に、都道府県を省略するかどうか選ぶことができます。なお、この設定はユーザー辞書の郵便番号には反映されません。

省略しない:198-0036→東京都青梅市河辺町
省略する　:198-0036→青梅市河辺町

① **宛名表示または内容表示画面で、機能を押します。**

② **▲▼で「都道府県の省略」を選び、実行(進む)を押します。**

③ **▲▼で「省略する」または「省略しない」を選びます。**

④ **実行(進む)を押します。**
設定が完了し、宛名表示または内容表示画面に戻ります。

- 「省略する」に設定されていても、郵便番号から呼び出された住所の候補が複数あるときの選択画面では都道府県が表示されます。ただし、住所を選んだあとは都道府県が省略されます。
- 都道府県の省略は、差出人表示からの機能メニューでも行うことができます。

郵便番号と住所を辞書に登録する(ユーザー辞書：郵便番号)

郵便番号辞書に登録されている郵便番号や住所の変更が必要なときは、その郵便番号と住所をユーザー辞書に登録しておくと、郵便番号を入力するだけで呼び出すことができます。

郵便番号を辞書に登録する

1 ▲▼◀▶でトップメニュー画面から「設定」を選び、実行(進む)を押します。

トップメニュー画面
▶▶ 34ページ

2 ▲▼で「ユーザー辞書」を選び、実行(進む)を押します。

3 ▲▼で「郵便番号辞書」を選び、実行(進む)を押します。

登録されている郵便番号があるときは、一覧が表示されます。

4 機能を押します。

5 ▲▼で「追加」を選び、実行(進む)を押します。

6 ▲▼で「〒」を選び、登録したい郵便番号を入れます。

ハイフンは省いて、7桁の数字だけ入力してください。

7 ▲▼で「住所」を選び、登録したい住所を入れます。

ユーザー辞書：郵便 ひら
郵便番号の追加
〒 1540022
住所 都世田谷区梅丘
実行 決定

8 郵便番号と住所の入力が終わったら、実行(進む)を押します。

登録を確認するメッセージが表示されます。

9 ◀で「はい」を選び、実行(進む)を押します。

登録が終わり、郵便番号の一覧に戻ります。追加した郵便番号が一覧に表示されます。

郵便番号は最大30件まで登録できます。

登録した郵便番号や住所を修正する

① 108ページの手順 1 から 3 の操作をします。
郵便番号の一覧が表示されます。

② ▲ ▼ で修正したい郵便番号を選び、実行(進む) を押します。
選んだ郵便番号の登録内容が表示されます。

③ 機能 を押します。

④ ▲ ▼ で「修正」を選び、実行(進む) を押します。

⑤ ▲ ▼ で「〒」を選び、修正したい郵便番号を入力します。

⑥ ▲ ▼ で「住所」を選び、修正する住所を入れます。

⑦ 郵便番号と住所の入力が終わったら、実行(進む) を押します。
修正を確認するメッセージが表示されます。

⑧ ◀ で「はい」を選び、実行(進む) を押します。
修正が終わり、郵便番号の一覧に戻ります。

登録した郵便番号を削除する

削除には、選んだ郵便番号だけを削除するか、すべての郵便番号を削除するかの2つの方法があります。

① 108ページの手順 1 から 3 の操作をします。
郵便番号の一覧が表示されます。選んだ郵便番号だけを削除するときは②へ、すべての郵便番号を削除するときは③へ進みます。

② ▲ ▼ で削除したい郵便番号を選び、実行(進む) を押します。
選んだ郵便番号の登録内容が表示されます。

③ 機能 を押します。

④ ▲ ▼ で「削除」を選び、実行(進む) を押します。
削除の方法を選ぶ画面が表示されます。

⑤ ▲ ▼ で「1件だけ削除」または「全ての番号を削除」を選び、実行(進む) を押します。
「1件だけ削除」を選んだときは、選んだ郵便番号が表示されます。確認後、実行(進む) を押してください。
削除を確認するメッセージが表示されます。

⑥ ◀ で「はい」を選び、実行(進む) を押します。
削除が終わり、郵便番号の一覧に戻ります。

郵便番号（ユーザー辞書）の登録件数を確認するには

① 108ページの手順 1 から 4 の操作をします。
機能メニューが表示されます。

② ▲ ▼ で「登録件数」を選び、実行(進む) を押します。
登録件数が表示されます。